

酒が残っていると 分かっていた

飲酒運転、逮捕

北海道で運転免許なしで、仕事が続けられるでしょうか

音更町 酒気帯び、現行犯逮捕

「残っているとわかっていながら運転した」

警察による取り締まり中

スピード違反が発覚のきっかけ

2024/10/14(月)

14日午前10時45分ごろ、音更町宝来東町南2丁目付近の道路で、酒気を帯びた状態にも関わらず乗用車を運転した疑いで、32歳の男が現行犯逮捕されました。

警察によりますと、取り締まりを行っていたところ、時速40キロの指定がある道路を、時速61キロで運転していた車を発見したため、車を止めて運転手の男に話を聞きました。

男から酒の匂いがしたため、呼気を調べたところ、基準値を超えるアルコールが検出されたことからその場で現行犯逮捕に至りました。

調べに対し男は「アルコールが残っていることがわかっていながら運転し速度違反しました」と容疑を認めています。

警察は男の飲酒量や詳しい経緯について調べています。